



10月に入りました

前号でもお伝えしましたが、朝夕が涼しくなり、秋を肌で感じる季節となりました。秋は、いろいろなことに取り組むことのできる最適な季節です。

そのような中、10月2日（金）に、長崎市教育委員会の方々がたくさん来られ、本校の学力向上の取組や子供たちの授業の様子を参観されました。午後からの訪問でしたが、どの学級の子供たちもやる気に満ち溢れ、見に来られたたくさんの先生方からお褒めの言葉をたくさんいただきました。もちろん、小ヶ倉っ子らしく来られた先生方へのあいさつもばっちりでした。さすがです。

子供たちが未来に夢をかなえるために「学力」の定着はとても大切です。本校では、校内研究を通じ、授業改善に取り組んでいます。主体的な学びや、対話活動を大切にしたい学びを充実させ、子供たちの「学力」を高めていきたいと思っています。

また、「学力向上」のためには、家庭での学習も大切です。本校は、「小ヶ倉っ子スタンダード～学習編～」を配布しておりますが、その中に、家庭学習のめやすの時間（低学年30分程度、中学年1時間程度、高学年1時間30分程度）や宿題のことを記載しています。学校での学習と家庭での学習を充実させながら、子供たちの未来へつながる学力の向上を共に取り組んでいきたいと思っています。ご家庭でも家庭学習の取組について子供たちを励ましていただけると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



（9月28日に行われた研究授業の様子です）

読書月間

秋は「読書の秋」と言われるように、本に親しむのにぴったりの季節です。本校でも、子供たちにたくさん本と出会ってほしいという願いを込めて、9月25日（金）から10月23日（金）までを読書月間としています。期間中は、本をもっと好きになってもらうために、「楽しい読書すごろく」に取り組めます。本を読むたびにすごろくを進め、ゴールした人には「1冊貸し出し券」をプレゼントします。さらに、絵本パズルのくじを引くこともできます。楽しみながら読書に親しめる企画となっていますので、ぜひ積極的に参加してほしいと思います。

読書は、知らない世界を教えてくれたり、様々な人の考え方や生き方に触れさせてくれたりします。その他にも、読書を通して語彙力や読解力が身に付き、学習の基礎となる力も育まれます。何より、本を読む時間は心を落ち着かせ、自分自身と向き合う大切な時間となります。

本校では、「全員100冊達成」を目標にしています。多くの本と出会い、「この本はおもしろかった」「次はこんな本を読みたい」と感じることで、読書の楽しさにつながります。

ご家庭でも、お子様が読んだ本について話を聞いていただいたり、一緒に本を読む時間を設けていただいたりすると、読書への意欲がさらに高まります。読書月間を通して、子供たちが、本の世界を存分に楽しんでくれることを願っています。



10月の行事予定

- 10月 5日（月）委員会活動
- 6日（火）小体会選手を励ます会
- 7日（水）長崎くんちのため13：20下校
- 13日（火）児童集会
- 14日（水）小体会（6年）
- 15日（木）下校パトロール
- 18日（月）クラブ活動
- 21日（水）性教育講話（5・6年及び保護者）
- 22日（木）3年親子レク
- 26日（月）代表委員会
- 29日（木）サニー学級三校交流会
5年親子レク
- 30日（金）全校集会